

令和5年度 第1回 砂丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月25日（火） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 砂丘小学校 コミュニティルーム
- 3 出席委員 小林 あけみ、岡本 千香、中村 和夫、川嶋 利博、西尾 進治、
高橋 友子、高島 大輔、鈴木 ふじ子、高野 朋子
- 4 欠席委員 鈴木 康介
- 5 学校支援コーディネーター 高須 奈津子
- 6 学 校 青島 秀典（校長）、櫻井 利幸（教頭）、越川 真優子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 越川 真優子
- 10 会長の選出

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、高島委員から西尾委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 議長の選出

西尾委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 砂丘小学校運営基本方針について
- (2) いじめ防止基本方針について
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- (4) 令和4年度CS活動報告と令和5年度活動計画について

13 会議記録

西尾会長から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 砂丘小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、2つのグループに分かれ意見を出し合った。グループからは、以下の発言があった。

【グループ1】鈴木ふ委員、高野委員、高橋委員、小林委員、高島委員

- ・ グランドデザインは分かりやすいが、課題がたくさんあると感じる。
- ・ 学力定着への対応では、今はインターネットでの情報収集が中心となり本から離れている。そのため、「読み解く力」が不足している。宿題の音読のみでは、すべての学習において共通する読み解く力の学力をつけることは難しいと感じるため、今後どのように学力を定着させていくか課題である。
- ・ 地域との連携による充実した教育活動を推進していくためには、地域としてもここに住みたいと思える街づくりをしていく必要がある。「海の講座」や「堆砂垣」といった取り組みで、海が近いことのいい面をアピールしていくことも大切である。
- ・ 砂丘小学校の楽器を活用した活動ができたらいいのではないかな。

【グループ2】西尾委員、川嶋委員、中村委員、岡本委員

- ・ 児童数減少への対応として、少人数ならではの魅力発信と $+\alpha$ が必要である。学区の見直し、砂丘団地のこと等、行政への働きかけも視野に入れていってはどうか。
- ・ 放課後児童会の魅力の発信方法について検討できるとよい。
- ・ IT化が進むなか、タブレット等を活用して他校との交流を模索してみてもどうか。

【全体】

砂丘小学校のランドデザインについて、校長から具体的な話を聞いたことにより、学校運営の方針、教育目標を共有することができた。

協議の結果、全員異議なく挙手でこれを承認した。

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、いじめコーディネーターの教諭を配置し、チームでの対応としていく等、いじめ防止基本方針について説明があった。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、夢育やらまいか事業に対する意見書（案）について説明があり、全員了解した。

(4) 令和4年度CS活動報告と令和5年度活動計画について

議長の指示により、学校支援コーディネーターから、別紙資料に基づき令和4年度CS活動報告と令和5年度活動計画について説明があった。

その他報告事項等

教頭から、次回会議は、令和5年6月27日（火）午後2時からコミュニティルームで開催する旨の報告があった。